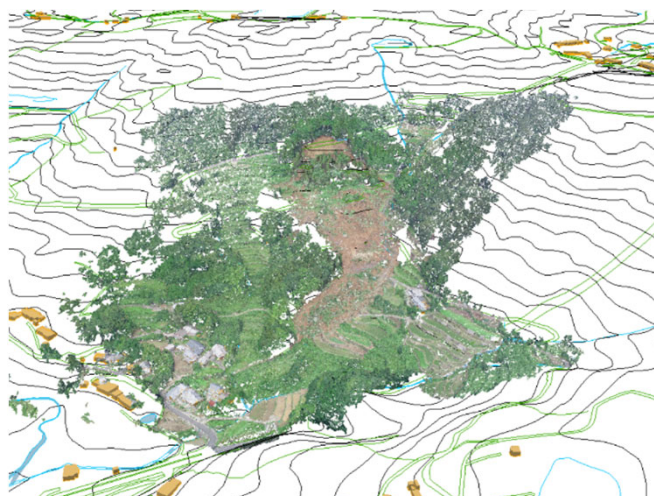


おがわちちょう まきのじ

- 地すべりチームは、長崎県の要請を受けて、佐世保市小川内町牧の地地区で発生した地すべりの災害調査を令和2年7月16・17日に行い、警戒避難体制及び対策工事についての技術支援を行った。
- 発災直後のUAV写真等から作成した地すべり災害対応CIMモデルを「バーチャル現場」として土木研究所において事前分析を行い、現地調査の効率化を図った。また、関係機関への調査結果説明や報道向けの記者会見においてもCIMモデルを活用し、調査結果を視覚的に分かりやすく説明するように努めた。



発災直後のUAV写真(7月13日撮影)



地すべり災害対応CIMモデル



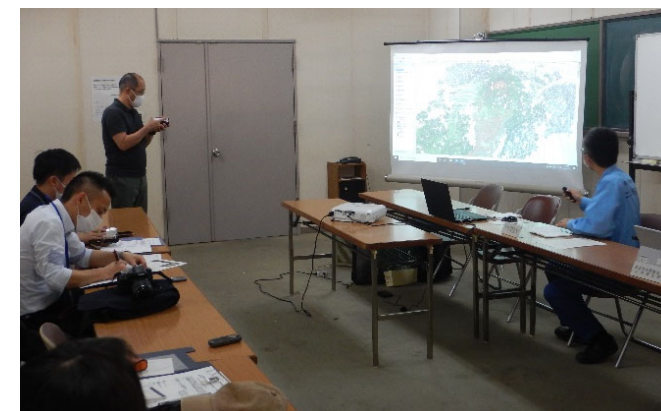
CIMモデルを用いた事前分析



災害現地調査(7月17日)



CIMモデルを用いた調査結果説明(7月17日)



CIMモデルを用いた記者会見(7月17日)